

日本分類学会連合ニュースレター
*News Letter published by the Union of
 Japanese Societies for Systematic Biology*
 No. 36 [2020年12月10日]

日本分類学会連合のトピックス

第20回日本分類学会連合公開シンポジウム

日本分類学会連合第20回公開シンポジウム「分類学のすすめ—未来の分類学者に向けて—」が以下の要領で開催されます。

主催 日本分類学会連合
共催 国立科学博物館
日時 2021年1月9日(土) 13:30~15:30
会場 オンライン開催 (Zoom)
対象 一般の方(中学生以上)および研究者、大学生・大学院生
定員 300名 ※先着順 1月6日(水)締切
参加費 無料

本シンポジウムはおもに一般の方を対象とした公開シンポジウムです。研究者のみならず、生物や科学にご興味のある方などなたでもご参加いただけます。ご参加にあたっては、以下の点にご注意ください。

- 1) シンポジウムへの参加には事前申込が必要です。参加をご希望の方は、事前に下記 URL より参加登録をお願いいたします。
<https://forms.gle/s1dH7zn37ZK8ngW96>
- 2) 本シンポジウムは「Zoom」を使用して行われます。事前に必要な環境をご確認ください。
- 3) ご不明な点はメールにて ujssbsympo@gmail.com までお問い合わせください。

開催趣旨

2021年度から新しい学習指導要領が中学校でも始まります。理科では、「生物の分類の仕方」が新たに中学1年生の学習内容として加わります。そこでは、生物の共通点や相違点をもとに、基準を決めて生物を分類することについて学び、分類することの意味を考える機会が設けられます。そこで本シンポジウムでは、さまざまな生物を専門とする研究者の皆様をお招きし、それぞれ「どのように生物を分類し、研究しているのか」、研究対象としている生き物の魅力に触れつつ、その生物の分類をおこなうことでわかることなど、生物の分類の魅力と意義について、時間の許す限り語っていただきたいと思っています。未来の分類学者である新中学生の皆様はもちろん、新しい学習指導要領のもと授業に取り組まれる教職員の皆様や新中学生の保護者の皆様など、多くの方々にとって、本シンポジウムが、生物の分類、そしてそこから始まる生物多様性研究な

ど、さまざまな研究に関心を持つきっかけとなればと思います。

塚越 哲 (静岡大学)

プログラム

- 13:30~13:40 開会あいさつ・趣旨説明
 塚越哲：静岡大学
- 13:40~14:00 砂泥に潜む小さなドラゴン探し
 —砂の隙間に隠れた生物多様性—
 山崎博史：九州大学
- 14:00~14:20 分類学は実は最先端？
 —未知のきのこと向き合う楽しさ—
 折原貴道：神奈川県立生命の星・地球博物館
- 14:20~14:40 分類を知って進化を楽しむ
 —植物のDNA分類体系—
 田中法生：国立科学博物館
- 14:40~15:00 スーパーサイエンスハイスクール事業 (SSH 事業) における課題研究を通じた生物教育
 若山勇太：愛媛県立松山南高等学校
- 15:00~15:20 今、分類学(者)にできること
 竹下俊治：広島大学
- 15:20~15:30 総合討論
- 15:30~15:35 終了挨拶
 伊村智：国立極地研究所

遺伝単(遺伝学用語集)における「variation」の訳語について(速報)

2017年12月、日本分類学会連合代表であった大塚攻氏によって、遺伝単(遺伝学用語集)改定における「variation」の訳語に関して、旧来より広く使われている「変異」の訳語を残すことへの要望が日本遺伝学会宛に出されました。2021年3月発行予定の改訂版遺伝単では、本連合の要望の通り「変異」は第1訳語として残されることとなりました。

塚越 哲 (静岡大学)

日本分類学会連合加盟学会の
大会・シンポジウム情報

日本魚類学会

2021年度日本魚類学会年会
会期：2021年9月17日(金)～20日(月)
会場：福井県立大学永平寺キャンパス(永平寺町)

日本古生物学会

2021年第170回例会
会期：2020年2月5日(金)～7日(日)
会場：オンライン開催(ホスト：横浜国立大学)
詳細：<http://www.palaeo-soc-japan.jp/events/>

日本昆虫学会

日本昆虫学会第81回大会
会期：2021年9月4日(土)～6日(月)
会場：法政大学(オンライン開催予定)

2003年12月21日
日本分類学会連合
代表：加藤雅啓

日本植物分類学会

日本植物分類学会第20回大会
会期：2020年3月8日(月)～3月10日(水)
会場：オンライン開催
詳細：<https://e-jsps.com/2020/11/19/>

日本生物地理学会

日本生物地理学会第75回年次大会
会期：2021年4月10日(土)～11日(日)
会場：オンライン開催

日本線虫学会

日本線虫学会第28回大会
会期：2021年9月8日(水)～10日(金)
会場：龍谷大学瀬田キャンパス(大津市)

日本藻類学会

日本藻類学会第45回大会
会期：2020年3月15日(月)～17日(水)
会場：オンライン開催
詳細 http://sourui.org/annual_meeting/JSP_45th/index.html

日本哺乳類学会

日本哺乳類学会2021年度大会
会期：2021年8月28日(土)～31日(火)
会場：東京農業大学厚木キャンパス(厚木市)

日本分類学会連合は、「生物の分類学全般にかかわる研究および教育を推進し、我が国におけるこの分野の普及と発展に寄与することを目的(規約第2条)」として、2002年1月12日に設立されました。現在、分類学に関係の深い27の学会が加盟しています。その後、本連合はこの目的に向かって様々な活動を展開してきましたが、このたび新たな事業として「メーリングリスト〈TAXA〉」を開設することになりました。このリストの趣旨は、本連合からの広報のほか、登録会員が互いに分類学に関する情報交換や討論をするための場を提供することにあります。したがって、このリストは本連合の加盟学会の会員ばかりでなく、分類学に関心をもつすべての方に開放されます。なお、リストへの登録など管理、運営は本連合の担当者が行いますが、投稿は登録会員なら誰でも自由に行えます。多くの方が登録くださいますようご案内申し上げます。

〈TAXA〉は2003年12月13日に開設され、2003年12月24日午後5時に稼働開始しました。2020年12月7日の時点で964名の会員が登録されています。入会を希望される方は、

- 1) メールアドレス
- 2) 氏名(日本語表記ならびにローマ字表記)
- 3) 所属

を明記の上、〈TAXA〉日本分類学会事務局(office@ujssb.org)までご連絡ください。

メーリングリスト〈TAXA〉の投稿先アドレスは taxa@ml.ujssb.org です。

[編集後記]

分類連合ニュースレターでは随時加盟学会員の皆様から広くご寄稿を募集しております。原稿は江口宛(antist@tmu.ac.jp)に電子メールでお送りください。皆様からの多数のご寄稿をお待ち申し上げます。(ニュースレター編集担当：江口克之)

日本分類学会連合ニュースレター 第36号
2020年12月10日発行
発行者 日本分類学会連合
事務局 〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1
国立科学博物館・筑波研究施設内
編集者 江口克之(首都大学東京大学院理工学研究科)

TAXA —— 生物分類学メーリングリスト

日本分類学会連合が運営するメーリングリスト〈TAXA〉は、生物分類学に関する情報交換や討論をするためのメーリングリストで、生物分類学に関心をもつすべての方に開放されています。〈TAXA〉メーリングリストは下記の趣旨により開設されました。